

平成30年度事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日まで)

概況

平成30年度の事業は一般社団法人へ移行6年目となるなかで、公益性を高めつつ会員交流に資する事業展開を目指し、税務当局、関係団体との連携を深めて活発に推進してまいりました。

主な事業としては、

- ① 第36回通常総会開催時に、元防衛大臣・安全保障スペシャリスト・拓殖大学総長の森本敏氏にご講演をいただきました。「揺れ動く国際情勢と日本の安全 ～2018年はどうなるか～」という演題で、国際情勢が激しく揺れ動いているなか、日本の安全は守られているのか、危機管理は十分に出来ているのか、国内外の最新情勢を踏まえ、分かり易く解説頂きました。
- ② 管内各地域の「まつり」に協賛して法人会のブースを設け、青年部会を中心に『税金クイズ』の実施、税の啓発本の配布等、啓蒙活動に努めました。また、11月には税務協力6団体の統一行動に参加し、柏駅周辺において税のPR活動を実施しました。
- ③ 31回目となった女性部会恒例の「講演会」（共催・柏優会）は男子体操日本代表の内村航平さんのお母様で体操コーチ・内村周子さんをお迎えしました。華奢な体からは想像もつかないパワフルで明るい早口で、会場は大いに盛り上がりました。又、男子体操界の強さの秘密も知ることが出来ました。
- ④ 青年部会では昨年に引き続き租税教室を開催しました。管内10校（1校はインフルエンザ流行で中止）の小学6年生を対象とし、11月から2月にかけて、部会員が講師となって税の仕組み、納税の大切さを分かりやすく説明、「うまい棒」や「税金クイズ」を教材に使った内容は子供たちに好評です。
- ⑤ 女性部会では、青年部会と連携して税に関する「絵はがきコンクール」を実施しました。今回は昨年より1校増えて2校で実施しました。
- ⑥ 研修事業では、6月に「給与計算実務と社会保険手続きの進め方」、「源泉徴収事務研修会」、「企業の法的トラブル防止とリスクヘッジ」講座、9月に「税務研修会」、11月に「1日でわかる法人税申告書の書き方」講座と、時宜に適した内容のセミナー開催に努めました。また、インターネットにより著名人の講演会等が視聴できるサービスも引き続き実施しています。
- ⑦ 会員増強運動では、本当に厳しい環境でしたが、役員を中心とした積極的な活動により、5地区が目標を達成、230社の新しいお仲間に加わっていただきました。これは、千葉県内法人会の中で最も多い加入数でした。

今後とも法人会組織の強化と、会員のニーズに沿う事業、公益性の高い事業の充実に取り組んでまいります。

事業活動報告

活力ある法人会活動を目指し、平成30年度の事業計画に基づいて、本部と地区、支部及び部会等との連携により、タイムリーな事業活動を以下表に記載の通り実施いたしました。